レトロまちなか散歩

JR石岡駅西口に広がる市街地を歩いていると、レトロな建物が多いことに気付く。瓦屋根の商家をはじめ、ヨーロッパの田舎町を歩いているような看板建築も。ロマンあふれるレトロタウン石岡をめぐってみよう。

石岡市歴史ボランティアの会への申込み
ボランティアガイドさんによる案内をお願いしたい場合は事前に電話予約を（ガイド料は無料）。
事務局は石岡市立ふるさと歴史館にある。
石岡市立ふるさと歴史館（石岡小学校の敷地内）→P12参照



レトロな街並みは中町通りを中心に広がっている。細い路地も見逃さないで

登録有形文化財とは？

平成8年（1996）からスタートした建造物の登録制度で、建築後50年を経過した貴重な住宅、事務所、社寺などが対象。外観を大きく変えなければレストランや資料館などの事業資産や観光資源として利用することが可能となっている。石岡の登録有形文化財には写真の石碑が添えられる。


石碑には建物の簡単な説明も書かれている



石岡の看板建築の代表の一つとも評される風情ある建物

旧呉服店の趣残し伝統文字の工房に

④江戸文字・寄席文字 橘吉也（旧栗山呉服店）

●えどもじ・よせもじ たちばなきちや（きゅうくりやまごふくてん）

☎0299-56-7708　MAP P27B2

昭和7年（1932）頃築の商家建築で、旧栗山呉服店。全面ガラス戸の正面玄関が目を引く。現在は、「江戸文字・寄席文字 橘吉也」さんの工房。看板や提灯、印半纏などのデザインを手がけている。

DATA 住国府3-4-25 交JR石岡駅から徒歩約8分 P2台


↑外観はもちろん、内部も往時の姿を残し、リノベーション


→以前、着物の仕立てを頼んだご縁で建物を引き継いだという橘吉也さん

下見銅板張りの正面がおしゃれ

⑥久松商店（すずめや）

●ひさまつしょうてん（すずめや）

☎0299-22-3333　MAP P27B2

昭和5年（1930）頃に建てられた店舗。建物正面の外壁には銅板が張られている。現在は若者に人気の布小物や雑貨を扱う「すずめや」が入っている。

DATA 住国府3-4-21 交JR石岡駅から徒歩約9分 休不定休 Pなし

石岡の看板建築の先駆け的な木造建築

⑤十七屋履物店

●じゅうしちやはきものてん

MAP P27B2

昭和4年（1929）に石岡を襲った大火後に建てられた、この地区の看板建築の先駆け的な一軒。持送風の柱頭飾りを中心として左右に縦長の連窓を配した外観が目を引き、老舗商店としての風格たっぷり。



外観はもちろん、昭和初期の理容椅子などは必見

⑨平松理容店

●ひらまつりようてん

☎0299-22-5219　MAP P27B2

石岡の大火以前の、昭和3年（1928）に建てられた貴重な店舗で、たたきにおがくずを混ぜた床は大変珍しいといわれる。内部の壁一面の理容鏡などは必見。


コリント様式風のアカンカスの葉を施した天蓋などは必見

DATA 住府中2-7-20 交JR石岡駅から徒歩約7分 時8時30分～18時30分 休月・火曜 Pあり



石岡の大火を免れた貴重な商家建築

⑧丁子屋（まち蔵 藍）

●ちょうじや（まちくら あい）

☎0299-23-8723　MAP P27B2

←昔ながらの駄菓子店といった雰囲気の店内



江戸時代末期に建てられた木造2階建ての商家建築（染物店）で、昭和4年（1929）の大火を免れた貴重な建物。大火前からある土蔵も残されている。現在では観光施設「まち蔵 藍」として営業中。

DATA 住国府3-5-6 交JR石岡駅から徒歩約10分 時10時30分～17時30分（11～2月は～16時30分） 休木曜（祝日の場合は翌平日） P中町商店街駐車場利用

江戸時代から続く染物店としての風格を感じさせる瓦屋根の建物

どっしりとした土蔵造りの黒壁が目を引く

⑦福島屋砂糖店

●ふくしまやさとうてん

☎0299-22-2040　MAP P27B2

昭和6年（1931）に建てられた砂糖問屋。土蔵造りの壁は漆喰塗りではなくコンクリート製というのが特徴。砂糖問屋の店内の大部分は、息子さんが商うフィギュアというミスマッチ感がたまらない。

DATA 住国府3-4-20 交JR石岡駅から徒歩約9分 時9～18時 休日曜 Pなし


黒壁の土蔵建築は重厚感たっぷり

正面からの姿はひときわ重厚感たっぷり

③すがや化粧品店

●すがやけしょうひんてん

☎0299-24-2059
MAP P27B2

昭和5年（1930）頃に建てられた雑貨店（現在は化粧品店）。ペディメント（正面上部の三角形部分）やコリント・イオニア様式風の柱頭飾りが見事で、このエリアの看板建築でも秀逸なものの一軒と評判。



DATA 住国府3-5-1 交JR石岡駅から徒歩約9分 時9時30分～18時 休木曜 P5台

数寄屋造り風の粋なそば店でランチを

②きそば東京庵

●きそばとうきょうあん

☎0299-23-5621
MAP P27B2

昭和7年（1932）頃に建てられた数寄屋造り風の和風食堂建築で、渋い暖簾や、屋根の上の行灯などが情緒たっぷり。創業当時のまま、現在でも昔ながらのそばを味わうことができる。

DATA 住国府3-3-16 交JR石岡駅から徒歩約8分 時11時30分～16時 休木曜 Pなし


当初は座敷だったが、現在は床を取り払って、土間にテーブルを並べている

アールデコ調の正面には洋風の意匠がいっぱい

①森戸文四郎商店

●もりとぶんしろうしょうてん

MAP P27B2

木造2階建ての看板建築で、建築は昭和5年（1930）頃。褐色タイルに縦長の窓を配したアールデコ調の外観は、中町通りでもひときわ目立つ。


建築当時は卵を扱う店だった。現在は閉店



石岡市観光案内所にてレンタサイクルを利用するのもおすすめ

JR石岡駅には切り絵作家・滝平二郎作品のステンドグラスが

福島屋砂糖店の店内



観光情報ならココ！

石岡市観光案内所

●いしおかしかんこうあんないじょ

☎0299-24-5001　MAP P27C2

JR石岡駅西口を出て徒歩約1分の場所にあるので、街歩きの前に、まずはこちらで情報収集を。パンフレットや地図なども多く揃えている。レンタサイクルを借りることもできる。

DATA 住国府1-1-17 交JR石岡駅から徒歩約1分 時9～17時（11～2月は～16時） 休無休 Pなし



まちかど情報センター

●まちかどじょうほうせんたー

☎0299-27-5171　MAP P27B2

JR石岡駅から西へ500mほどの交差点にあり、地元情報を発信する。コミュニティスペースやギャラリーなどが揃う来訪者の交流の場でもある。みやげや市産品なども充実。

DATA 住国府3-1-16 交JR石岡駅から徒歩約6分 時9～19時 休木曜 Pあり



米づくりの歴史、酒づくりの歴史

石岡は筑波山系の清冽な水に恵まれ、関東の灘と称される酒処。
江戸時代から酒造りの府中として、その名を轟かせてきた。
現在でも酒蔵は数多く、銘酒が生み出されている。

筑波山系の湧水「府中六井」から生まれる逸品

府中誉 ●ふちゅうほまれ

☎0299-23-0233　MAP P27B3

安政元年（1854）創業の石岡を代表する老舗酒蔵の一軒。「府中六井」の水と、職人の技によって醸造される渡舟、府中誉、太平海などのブランドは全国にファンが多い。商品はP22参照。

DATA 住国府5-9-32 交JR石岡駅から徒歩約15分 時10時～15時30分 休土・日曜、祝日ほか（時期によって変更の場合あり） P2台



太平海は石岡を代表する銘酒として名高い


門構えも風格たっぷり

店内は江戸時代の風情のまま